

秋田市障がい者活躍推進計画実施状況

評価年度	令和3年
目標に対する達成度	<p>○採用に関する目標 (実雇用率) 2.91% ※実雇用率は秋田市、秋田市教育委員会および秋田市上下水道局の職員数を合算した数値</p> <p>○定着に関する目標 (一般職員・6か月定着率) 100% (一般職員・1年定着率) 100% (会計年度任用職員・6か月定着率) 100% (会計年度任用職員・1年定着率) 94%</p>
取組内容の実施状況	<p>1 障がい者の活躍を推進する体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者職業生活相談員を秋田市、秋田市教育委員会および秋田市上下水道局に各1名配置するとともに、保健師や産業医等と連携を図りながら、障がいのある職員と必要に応じて面談を行うなど、相談体制の充実に努めた。 ・ 労働局が主催する公務部門向け障害者職業生活相談員資格認定講習を1名受講した。 <p>2 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいの種別や程度、特性等を面談により把握し、合理的配慮を適切に行いながら、個々にあった配置や業務の分担を行った。 <p>3 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規に採用した障がい者について、面談により必要な配慮等を把握し、合理的配慮を適切に行いながら、個々に合った配置や業務の分担を行った。 ・ 特別支援学校の生徒の職場実習を行った。 ・ 採用試験の実施に当たっては、受験者へ配慮希望の確認を行い、手話通訳や要約筆記、点字を取り入れた試験を実施したほか、障がい特性に応じて座席の配置を変更するなど、柔軟に対応をした。
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	<p>実雇用率は法定雇用率を達成している。また、定着状況も目標を達成しているほか、働き方やキャリア形成における取組についても適宜実施していることから、概ね計画通り実施できている。</p>

